

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	男 70代	パーキンソン病 (高血圧,胆石症)	2mg 910日間	<p>胸膜炎</p> <p>既往歴:舌の悪性新生物,胃癌</p> <p>投与開始日 パーキンソン病に対し,本剤の投与を開始した。</p> <p>投与約780日目 左胸痛が出現した。</p> <p>投与786日目 胸部レントゲン写真で左胸水を認めた。胸水穿刺を実施した。胸水外観は血性で,比重1.030,リバルタ(+),細胞数2500,LDH499IU/L,蛋白4.2g/dL,糖74.4mg/dL,アデノシンデアミナーゼ33.1IU/Lであった。</p> <p>投与793日目 胸水ドレナージを実施した。投与786日目及び投与793日目の胸水において悪性細胞はなく,好酸球の増加があった。グラム染色は陰性であった。胸水外観は血性で,比重1.025,リバルタ(+),細胞数1825,LDH687IU/L,蛋白3.5g/dL,糖69.2mg/dL,アデノシンデアミナーゼ27.2IU/Lであった。</p> <p>投与910日目 (投与中止日) 再び胸水ドレナージを実施した(LDH261IU/L,蛋白3.1g/dL,糖80.9mg/dL)。息切れ,呼吸困難感があった。本剤による胸膜炎を考え本剤を中止した。</p> <p>中止27日後 CT(肺)では,胸水は減少傾向で,胸痛は消失した。呼吸困難感,息切れは軽減した。</p> <p>中止42日後 自覚症状の軽減とともにCT上,単純写真上の胸水は減少傾向にあり,胸水ドレナージを行う必要はなくなった。</p>
併用薬:塩酸セレギリン,レボドパ・カルビドパ,ウルソデオキシコール酸,アテノロール,ベシル酸アムロジピン				

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
2	男 70代	パーキンソン病(便秘)	0.25mg 7日間 0.5mg 21日間 1mg 14日間 2mg 82日間	心嚢液貯留 既往歴:胆石症,胆嚢切除 投与開始日 本剤0.25mgを投与開始した。 投与8日目 本剤を0.5mgに増量した。 投与29日目 本剤を1mgに増量した。 投与43日目 本剤を2mgに増量した。 投与115日目 労作時の息切れがあり,両側胸水を認めた。 投与125日目 原因精査のため入院した。副作用を疑い本剤の投与を(投与中止日)中止した。 中止1日後 心エコー上は心嚢液を認めたが,心機能はほぼ正常であった。 中止9日後 聴診では異常なし,CTにて両側胸水を認めた。軽度の労作時呼吸困難を認めた。 中止17日後 胸部X線にて両側胸水あり。胸水量不変のため利尿剤(スピロラクトン50mg/日)を開始した。 中止23日後 CT上,胸水はやや減少し,心嚢液も減少した。 中止24日後 軽快した。 中止26日後 退院した。
併用薬:なし				

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
3	女 60代	パーキンソン病 (睡眠時無呼吸症 候群, 高コレステロ ール血症)	4mg 1554日間	<p>心臓弁膜症(疑)</p> <p>投与1386日前 施行した心エコー検査において弁膜症の所見はみられなかった。</p> <p>投与開始日 本剤4mgの投与を開始した。</p> <p>投与1386日目 血圧169/87mmHg(以前に比べて高値であった)。</p> <p>投与1464日目 息切れが出現した。聴診所見上, 心雑音があった。</p> <p>投与1522日目 左心室の機能正常。壁運動正常。 軽度の三尖弁逆流, 右室収縮期圧 35mmHgと三尖弁逆流からすると収縮期肺動脈圧軽度上昇。</p> <p>投与1527日目 心エコーの結果, 大動脈弁閉鎖不全が判明した。本剤の漸減を開始した。</p> <p>投与1549日目 ドブラ/断層Mモード 左心室壁から心室中隔にかけての壁運動低下, 心筋壁厚の減少なし。 収縮率(参考値: 58 ~ 89%) : 55%, 46% 大動脈弁逆流: 中程度, 僧帽弁逆流: 軽度, 三尖弁逆流: 軽度, 右室収縮期圧31mmHg, 肺動脈弁逆流: I度 三尖弁の右冠尖と無冠尖に石灰化を認めた。三尖弁逆流を認めたが, その逆流ジェットの幅は0.48cmであった。 左心室の前側から心室中隔にかけて心臓壁の動きが低下している所見を認めた。</p> <p>投与1554日目 心エコー再検査の結果, 大動脈閉鎖不全を認めた。本(投与中止日) 剤を中止した。</p>
併用薬: レボドパ・塩酸ベンセラジド, 塩酸アマンタジン, 塩酸セレギリン, アトルバスタチンカルシウム水和物, メシル酸ペルゴリド				